

劇

す

0

d

a

У

活動デ

I

タ

に始まり まし た。 20 年 以上 に

Ţ

お客さまが喜び、

地元も

わっていただきたいです」と

力で、

ますます観光客も増

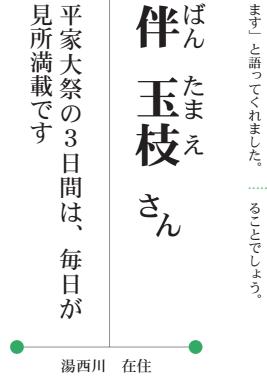
じめ湯西川を愛する人たち

õ え

話していました。

伴さんをは







以来、市内を団員が所属し 年生から70代() ねてきました。 4 年で結成10周年を迎えた 内を中心に公演を重 してい a yには、 しています。結成れの方まで22名の 小 学 2

t o d a y」ということから市の「日」を取り、「今日=る旧今市市の「今」と旧日光劇団名は、活動の拠点であ 付けられました。

剣に生きる」。観客にその思い書き下ろします。テーマは「真創設者でもある 江 頭さんが を伝えようと、 毎週練習に励んでいます。こ伝えようと、団員の皆さん



白・光・

してい人

自薦、

サ

ク

間い合わせ先 劇団事務所(江頭) ホームページ http://homepage2.nifty.co m/gekidan-today/ 活動内容 代 表 佐藤育男 で、 演劇の公演 を ういい たい に た い に の 公演

**成7Eヽ ~~~** 家伴久萬久旅館の女将で、平 有さんは、湯西川温泉の★ の里ができたことです。これきっかけを伺いました。「平家件さんに、平家大祭開催の 今回は、 6月5日~7日 湯西川の平白 観光客や宿泊客を集めるため にちなんだイベントを行い、 に合わせて、 員長を務めています。 成17年から平家大祭の実行委 紹介します。 委員長を務める伴玉枝さんを れ 、今年で22回目を数えます。月5日~7日の3日間行わ湯西川の平家大祭は、毎年 この平家大祭で実行 、平家の落人伝説のいました。「平家大祭開催の 本 平 載です。まず1日目は、前夜 「「「」」」。まず1日目は、前夜 「」」」。まず1日目は、前夜 「」」」。まず1日目は、前夜 「」」」。まず1日目は、前夜 「」」」。まず1日目は、前夜 官に扮した女性たちの姿は、列です。建礼門院に仕えた女最後の3日目は、九十九姫行 載です。まず1日目は行われますが、毎日が ました。 なります」と笑顔で 」と笑顔で答えてくれただいて、うれしく思すが、毎年多くの方に 毎日が見所満 さらに、「平家大祭が返ってきました。 んなで力を合わせところ、「地元のみ ません。 毎年続けていかなければなりは湯西川のPRでもあるので、 華麗で優雅です」 私だけの苦労とい と見所を教えてく 安定したものを披露すること hうのはありませ れました て行って 実行委員長とし とすぐに答え 新しい展開も含め、 いるので、

幸・川の幸をぜひ皆さんに味然と人情です。温泉と山の 魅力は何といっても温泉と自 最後に伴さんは、「湯西川 の



家絵巻行列に参加する伴さん。